

令和4年2月24日

当初予算説明

2月定例会議

常総市



新型コロナウイルス感染症が2019年12月に初めて確認されて以降、現在も世界で感染が発生しており、当市においても予断できない状況が続いております。市民の皆さまには、引き続き、手洗いやマスクの着用、3密を避けるなど基本的な感染症対策にご協力をお願いします。今後も国・県、近隣自治体及び議会の皆さまとも連携し、ご協力をいただきながら感染予防対策、地域支援策を切れ目なく努めていきたいと考えておりますのでよろしくお願い申し上げます。

本日、ここに令和4年度予算を提出するに当たりまして、予算編成の基本的な考え方及び重点施策等についてご説明申し上げます。

今回、令和4年度予算につきましては、市長に就任後6回目の当初予算編成となります。限られた財源の中で、未来に誇れる常総市をつくるため、じょうそう未来創生プラン、まち・ひと・しごと創生総合戦略に掲げた事業に重点的に取り組むとともに、国の経済対策や新型コロナウイルス感染症対策、防災・減災及び国土強靱化などの動向を注視し、新たな国・県支出金の確保や市税増収につながる施策を図ることで自主財源の確保を推進していきたいと考え、予算編成を行いました。

まず、現在の常総市の財政状況からご説明申し上げます。

歳入面においては、一部企業の業績が好調なことや工場増築などの設備投資による償却資産の増加などにより、増収の見込みとなっております。普通交付税につきましては、市税等の増収などを勘案し、減と見込んでおります。

歳出面においては、高齢化の進行等による社会保障費の増加などで義務的経費が増加傾向にあるため、人件費の抑制や経常経費の削減により収支の均衡を保っている状況であります。

このため、事業の緊急度・優先度を見極めた各部長主導の予算要求とし、真に必要な事業に重点を置き、予算措置を行ったところです。

主な重点施策としましては、総合計画策定業務委託料や産婦人科開設支援事業補助金、消防団詰所建設事業費、企業立地奨励金及び雇用拡大奨励金、道の駅整備に関する事業経費や産業団地整備事業費などの予算を盛り込んだところです。

以上が予算編成及び重点施策の概要であります。

次に、令和4年度の予算規模であります。一般会計で2百43億7千3百万円、6つの特別会計で百91億7千4百38万2千円となり、合わせますと4百35億4千7百38万2千円になるものです。

以下、会計ごとにご説明申し上げます。

まず、議案第149号 令和4年度常総市一般会計予算についてご説明申し上げます。

歳入歳出予算の総額は、2百43億7千3百万円で、前年度当初予算と比較しますと16億1千3百万円、7.1パーセントの増になるものです。

まず歳入ですが、市民税につきましては、一部企業の業績が好調なこと、また、固定資産税につきましては工場増築などの設備投資による償却資産の増加などを踏まえ、市税全体で前年度から6億3千8百11万9千円増の93億6百79万円を計上しております。

地方交付税につきましては、普通交付税35億円、特別交付税3億5千万円、合わせて38億5千万円を計上いたしました。

国庫支出金につきましては、障がい者自立支援給付費負担金、民間認定こども園施設整備交付金、子どものための教育・保育給付費負担金、生活保護扶助費負担金、道の駅整備に対する社会資本整備総合交付金や地方創生拠点整備交付金、道路や橋りょうの整備に対する防災・安全交付金などがございます。

県支出金につきましては、障がい者自立支援給付費負担金、子どものための教育・保育給付費負担金、参議院議員選挙費や県議会議員選挙費の委託金などがございます。

市債につきましては、道路新設改良事業債1億5千4百20万円、道の駅整備事業債7億7千5百50万円や臨時財政対策債4億5千万円など、総額で17億3千3百10万円を計上いたしました。

その他の歳入につきましても、関係法令の基準や過去における収入状況などを十分に検証しまして、それぞれ計上いたしました。

次に、歳出についてご説明申し上げます。

初めに、人件費につきましては、一般職給460人分を見込んだ上で、特別職の給料及び部課長等の管理職手当を引き続き10パーセント減額した経費を計上いたしました。

続いて、款別の主なものをご説明申し上げます。

まず、議会費につきましては、議員報酬、議員共済会負担金に係る経費などの計上でございます。

総務費につきましては、じょうそう未来創生プラン基本構想で掲げた将来都市像「みんなでつくるしあわせのまちじょうそう」を実現するための後期基本計画となる総合計画策定業務委託料のほか、参議院議員選挙費や県議会議員選挙費などを計上いたしました。

民生費につきましては、障がい者の自立支援給付費や民間認定こども園建設補助金などを計上いたしました。

衛生費につきましては、市民が安心して子どもを産み育てられる環境づくりを進めるため、産科医療施設を開設するために要する経費の一部を補助する産婦人科開設支援事業補助金のほか新型コロナウイルスワクチン接種などの予防接種費用を盛り込んだところでございます。

農林水産業費につきましては、農業振興地域整備計画策定業務委託料や地域の農地利用等を担う経営体を確保するため、経営体等の経営を継承し、発展させる取組を支援する経営継承・発展等支援事業補助金などを計上いたしました。

商工費につきましては、企業立地及び雇用の拡大を図るために企業立地奨励金や雇用拡大奨励金などを計上いたしました。

土木費につきましては、幹線道路及び生活道路の改良工事費、橋りょうの維持事業費、道の駅整備に関する経費や産業団地整備事業費などを計上いたしました。

消防費につきましては、消防団員のヘルメット及び活動服更新や消防団詰所建設事業費、自主防災組織活動等補助金の拡充などを計上いたしました。

教育費につきましては、外国語にルーツを持ち、言葉や習慣の違い等から孤立してしまう家庭を主な対象とし支援を行う、訪問型家庭教育支援事業費や内守谷公民館建設に関する経費のほか図書館40周年記念事業費などを計上いたしました。

以上が今回ご提案いたしました令和4年度一般会計の概要であります。詳細につきましては、委員会におきましてご説明申し上げますので、十分ご検討の上、適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。

続きまして、特別会計予算につきましてご説明申し上げます。

まず、議案第150号 令和4年度常総市国民健康保険特別会計予算についてご説明申し上げます。

歳入歳出予算の総額は、67億6千9百89万5千円でございます。

歳入につきましては、被保険者15,411人分の国民健康保険税のほか、県支出金、一般会計繰入金などがございます。

歳出につきましては、療養給付費や高額療養費のほか、国民健康保険事業費納付金などを見込み、必要額を計上しております。

次に、議案第151号 令和4年度常総市後期高齢者医療特別会計予算についてご説明申し上げます。

歳入歳出予算の総額は、14億3千6百9万円でございます。

歳入につきましては、被保険者9,533人分の保険料のほか一般会計繰入金などがございます。歳出につきましては、広域連合納付金、特定健診の費用などを計上しております。

次に、議案第152号 令和4年度常総市介護保険特別会計予算についてご説明申し上げます。

歳入歳出予算の総額は、55億百26万3千円でございます。

歳入につきましては、第1号被保険者18,633人分の保険料のほか、介護保険法に定められた負担割合に応じ、国庫支出金、支払基金交付金、県支出金及び低所得者保険料軽減分を含めた一般会計繰入金などをそれぞれ計上いたしました。

歳出につきましては、人件費のほか、要介護認定者が受ける介護サービス給付などの保険給付費が主なものでございます。

次に、議案第153号 令和4年度常総市介護サービス事業特別会計予算についてご説明申し上げます。

歳入歳出予算の総額は、1千7百89万9千円でございます。

歳入につきましては、介護予防サービス計画作成報酬が主なもので、歳出につきましては、計画作成の一部を委託するための経費などを計上いたしました。

次に、議案第154号 令和4年度常総市水道事業会計予算についてご説明申し上げます。

まず、収益的予算であります。収入につきましては、水道料金、新規加入分担金、消火栓負担金など16億6百64万9千円を計上いたしました。

支出につきましては、人件費のほか、受水費、減価償却費などを合わせて15億4千16万6千円でございます。

次に、資本的予算であります。収入につきましては、企業債など2億2千6百20万7千円を計上しております。支出につきましては、西部浄水場2号・5号配水ポンプ更新工事費のほか、重要給水施設配水管布設工事費などを合わせて5億7千5百20万8千円を計上いたしました。

なお、資本的予算で財源不足となる3億4千9百万1千円につきましては、消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金で補填するものです。

次に、議案第155号 令和4年度常総市下水道事業会計予算についてご説明申し上げます。

まず、収益的予算であります。収入につきましては、使用料、一般会計補助金など、支出につきましては、人件費のほか、処理場維持管理委託料、減価償却費など14億2千百16万7千円を計上いたしました。

次に、資本的予算であります。収入につきましては、企業債、一般会計出資金、国庫補助金などを合わせて15億8千2百25万3千円を計上しております。

支出につきましては、坂手、豊岡地区の面整備工事費のほか、本石下地区の下水路整備などを合わせて19億1千2百69万4千円を計上いたしました。

なお、資本的予算で財源不足となる3億3千44万1千円につきましては、消費税資本的収支調整額及び損益勘定留保資金などで補填するものです。

以上が今回ご提案申し上げました特別会計予算の概要であります。

なお、詳細につきましては、委員会におきましてご説明申し上げますので、十分ご検討のうえ適切な議決を賜りますようお願い申し上げます。